

自然教育園の動物目録の追録と 稀種動物の目撃記録 (20)

久居 宣夫*

Notes on Newly or Rarely Observed Animal Species
in the Institute for Nature Study (20)

Nobuo Hisai*

はじめに

今回は、2009年1月から2009年12月までに新たに生息が確認されたり、目撃された種あるいは前報(久居, 2009)までに記録がもれた種について報告する。稀種については、「動植物目録」(国立科学博物館附属自然教育園, 1984)中で、r: “稀”, または(r): “古い記録はあるが、現在未確認の種”とされている全ての種を対象にしたが、これら以外にも最近特に個体数や目撃記録が著しく減少した一部の種も対象とした。日付は目撃あるいは捕獲した西暦年月日を、以下目撃または捕獲地点(図1参照)および目撃者、捕獲者名をそれぞれ示し、氏名のない場合は筆者の記録によるものを示す。

本報告をまとめるにあたって、同定をいただいた国立科学博物館動物研究部の大和田守博士、また、日頃より貴重な情報を提供してくださった下記の方々に感謝の意を表する(敬称略, 50音順)。

飯田晋一郎(SI), 榎本正史(ME), 大澤陽一郎(YO), 神森芳行(YK), 桑原香弥美(KK), 三枝近志(CS), 濱尾章二(SH), 福本健二(KF), 古谷隆一(RF), 宮澤 昇(NM), 柳沢隆一(RY), 吉野由美子(YI)

1. 追 録

節足動物門 Arthropoda

昆虫綱 Insecta

クロマダラソテツシジミ *Chilades pandava* (Horsfield) (チョウ目シジミチョウ科) (図2)

2009.10.4 水生植物園 1♀ KF

入園者が園内で撮影した画像によって本種と同定された。本来、台湾・フィリピン北部・カリマンタン島など東南アジアの熱帯・亜熱帯に生息する種で、日本では1992年から1993年に沖縄島南部で、2001年には与那国島でも発生した(白水, 2006)。その後、温暖化の影響によるためか、急速に北上し、2006年には西表島や石垣島で、2007年には大阪府や兵庫県、2008年には近畿・東海まで分布が広がり、さらに、2009年には関東地方の東京都や神奈川県・千葉県でも見つかった。特に、東京では

*国立科学博物館附属自然教育園, Institute for Nature Study, National Museum of Nature and Science, Tokyo

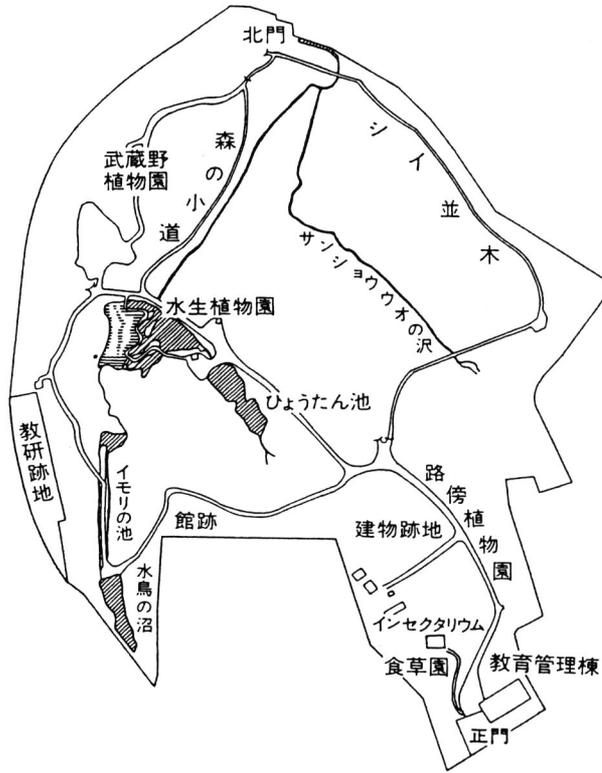


図 1. 自然教育園概略図

港区や品川区など本園に隣接する地域でも発生しているのが確認されていることから (矢後・蓑原, 2009), いずれ近い将来には本園に侵入する可能性が大きいと考えられていた。

食餌植物はソテツで特に若葉を摂食する。園内には教育研究所跡地に 1984 年に移植された雌雄 2 株のソテツが生育しているが、初夏に調べた限りではまだ幼虫は見られなかった。

トビモンオオエダシヤク *Biston robustus* Butler (チョウ目シヤクガ科) (図 3)

2009. 3. 27. 1♀ SI (大和田守氏同定)

園内にいた個体がデジタルカメラで撮影され、その画像によって本種と同定された。国内では北海道から九州・対馬・屋久島に分布する。幼虫は多食性でバラ・ニシキギ・カエデ・ツバキ・ミズキなど多くの科の植物にまたがっている。幼虫期間は 4 月から 8 月と長い (佐藤, 1987)。特に、珍しい種ではないが、都区内では少なく、皇居では幼虫が見つかっている (大和田ほか, 2006)。年 1 化で、成虫は早春に出現し、灯下に飛来するが、雌は稀にしかこない (井上, 1982)。

2. 稀種の記録

(1) 昆虫類

マルタンヤンマ *Anaciaeschna martini* (Selys) (トンボ目ヤンマ科) (図4)

2009.7.17 イモリの池 1♀ RY

本園での初記録は2001年で(久居, 2004), その後は個体数は少ないが稀に見られる(久居, 2007, 2008, 2009)。

シオヤトンボ *Orthetrum japonicum* (Uhler) (トンボ目トンボ科)

2009.4.16. 水生植物園 1♂ CS; 4.28 水生植物園 1♂; 4.30 水生植物園 1♂

上記の記録は同一個体の可能性がある。本園では稀で(頼, 1978), 近年では1991年と1993年(久居, 1993, 1994)に記録されている。日本固有亜種で, 北海道から種子島まで分布し, 平地や丘陵地の湿地などに生息する(浜田・井上, 1985)。園内で見られるトンボ類の中では比較的早い時期に出現する。皇居や赤坂御用地では記録されていない(斉藤ほか, 2005, 2006)。

マイコアカネ *Sympetrum kunckeli* (Selys) (トンボ目トンボ科) (図5)

2009.9.11 水生植物園 1♂ SI

本種は1952年の「国立自然教育園動物目録第1集昆虫綱」(文部省国立自然教育園, 1952:以下「昆虫目録」と略す)には記載されていないトンボの一種で, 本園では1970年代に初めて記録された(頼, 1978, 1981)。園内では稀でこれまでに目撃記録は少ない(須田, 2002)。国内では北海道から九州まで分布し, 平地や丘陵地の池沼などに生息する(浜田・井上, 1985)。皇居や赤坂御用地でも記録されている(斉藤ほか, 2005, 2006)が少ない。

チョウトンボ *Rhyothemis fuliginosa* Selys (トンボ目トンボ科)

2009.6.24 水生植物園 SI; 7.16 水生植物園 1ex SI; 7.20 水生植物園 1ex SI; 7.30 水生植物園 4exs SI;

本種は記録が途絶えた時期もあるが, 最近では毎年見られる。今回のように, 複数個体が目撃されることもあり, 若干増えつつあると考えられる。

クルマバッタ *Gastrimargus marmoratus* (Thunberg) (バッタ目バッタ科) (図6)

2009.8.18 水生植物園 1ex SI

本種は「昆虫目録」に登載されているが, その後の記録はなく, 1998年から2000年に行った生態系特別調査でも見つからなかった(山崎, 2001)。本園では本種のように普通種であるが, 大型のバッタ類がかなり稀になっている。最近再見された大型バッタ類としては2006年に見つかったトノサマバッタの例がある(久居, 2007)。

国内では本州から南西諸島まで分布し, 草原に多い。皇居では記録されている(山崎, 2000)が, 都市部ではほとんど見られない(宮武・加納, 1992)。

ヨコヅナサシガメ *Agriosphodrus dohrni* (Signoret) (カメムシ目サシガメ科)

2009. 4. 8 正門前 1ex KK; 5. 12 水生植物園東側湿地 2exs; 5. 21 水生植物園 1ex
 4月の記録は正門前のケヤキの樹幹にいた幼虫を目撃したもの。5月12日はスズメバチトラップで成虫が捕獲された記録。5月21日はソメイヨシノの樹幹にいた幼虫の記録。本種の初記録は2006年で(久居, 2007), 園内に定着したと考えられる。

オオツノカメムシ *Acanthosoma giganteum* (Matsumura) (カメムシ目ツノカメムシ科) (図7)

2009. 6. 20 イモリの池 SI

初記録は2003年で(久居, 2004), 本園では2例目の記録である。国内では本州から九州に分布し、山地性の希少種で(宮本, 2008), 特に、都区内ではかなり稀といえる。幼虫はケンポナシで育ち、成虫はミズキなどに集まる(安永ほか, 1993)。ケンポナシはわずかではあるが園内に生育しており、またミズキは園内全域に多くの個体が生育している。

クマゼミ *Cryptotympana facialis* (Walker) (カメムシ目セミ科)

2009. 8. 12 武蔵野植物園 Y0; 8. 25 水生植物園

アヤヘリハネナガウンカ *Nomuraida hibarensis* Matsumura (カメムシ目ハネナガウンカ科)

2009. 9. 18 食草園 1ex

本種の初記録は1996年である(久居, 1997)。1998年と1999年にも見られた(久居, 1999, 2000)ものの、その後記録が途絶えていた。今回再度見つかったことから、園内で発生していると考えられる。これらはいずれも食草園で記録されたものである。本州から九州の山地に生息する希少種で(江崎, 1950; 石原, 1965), 都市の緑地で発生するのはかなり稀である。

キアゲハ *Papilio machaon hippocrates* C. et R. Felder (チョウ目アゲハチョウ科)

2009. 4. 16 水生植物園 1♀ CS; 5. 15 SI; 6. 25 水生植物園 1♀; 7. 25 SI; 7. 26 SI; 8. 25 1ex(4
 齢幼虫); 9. 8 SI

4月と6月はノダケに産卵していた記録。

ナガサキアゲハ *Papilio memnon thunbergii* von Siebold (チョウ目アゲハチョウ科)

2009. 5. 21 水生植物園 1♂; 5. 27 食草園 2♂; 7. 3 正門前 1♂; 8. 11 正門前 1♂; 8. 12 SI; 8. 15
 SI; 8. 28 SI; 8. 29 正門前 1♂; 9. 3 SI; 9. 4 食草園 1♂; 9. 16 正門前 1♀; 9. 23 SI; 9. 25 SI; 10. 4
 正門前 1♀;

10月4日の雌はかなり新鮮であった。

モンキアゲハ *Papilio helenus nicconicolens* Butler (チョウ目アゲハチョウ科)

2009. 5. 21 正門前 1ex; 5. 26 イモリの池 1ex; 9. 4 食草園 1ex; 9. 6 正門前 1ex; 9. 8 正門前 1ex
 9月4日の個体はかなり新鮮であった。

ツマキチョウ *Anthocharis scolymus* Butler (チョウ目シロチョウ科)

2009.3.2 水生植物園；4.3 水生植物園 2♂；4.7 SI；4.8 建物跡地 2♂，水生植物園 3♂；4.10 食草園 1♂；4.11 SI；4.15 SI；4.16 SI；4.22 SI；4.23 食草園 1♀；4.24 SI；4.28 SI；4.29 水生植物園 1ex；4.30 食草園 1♂

スジグロシロチョウ *Pieris melete* (Ménétiès) (チョウ目シロチョウ科)

2009.4.7 SI；4.10 SI；6.25 SI；8.7 SI；8.14 SI；8.15 SI；9.13 水鳥の沼 1ex RF

ツマグロキチョウ *Eurema laeta betyheseba* (Janson) (チョウ目シロチョウ科) (図8)

2009.9.22 水生植物園 1♂ SI

本種は、1960年ころまでは比較的良好に見られたが、1971年以後全く目撃されていない(桜井ほか、1972)。また、都区内では1970年代までは記録があるものの、多くの地域でその後の記録は途絶え(西多摩昆虫同好会、1991)、世田谷区でも1970年代後半には時々見られる程度に減少し、その後は記録がない(福田、1988)。

国内での分布の北限は太平洋側が福島県、日本海側は富山県である(白水、2006)。成虫は河川敷や土手・耕作地周辺などの草原に生息する。夏型は発生地から離れることはないが、秋型は発生地を遠く離れて市街地などにも出現するという(福田ほか、1982)。今回見られた個体は秋型であることから、発生地からの飛翔個体と考えられる。

食餌植物はマメ科のカワラケツメイのみが知られており、園内には1960年代にはわずかに生育していた(奥田、1965)が、1970年代には見られなくなった(萩原ほか、2002)。

モンキチョウ *Colias erate poliographus* Motschulsky (チョウ目シロチョウ科)

2008.6.25 水生植物園 1♀；7.29 水生植物園 1♀；8.20 SI；8.23 SI；8.25 SI
6月25日の雌はシロツメクサに産卵していた。

ウラギンシジミ *Curetis acuta paracuta* de Nicéville (チョウ目シジミチョウ科)

2009.3.19 1♀；4.19 建物跡地 1♂；5.26 水生植物園 1♂；5.27 SI；6.14 SI；7.9 SI；7.10 建物跡地 1♂；7.14 SI；7.15 水生植物園 1♂；7.23 正門前 1♂；7.25 SI；8.12 SI；9.6 SI；9.10 SI；9.11 水生植物園 1♀；9.17 路傍植物園 1♂，水生植物園 1♂，食草園 1♂；9.20 イモリの池 1♀；9.27 SI；10.1 水生植物園 1♂；10.9 水生植物園 1♂；10.11 SI；10.12 水生植物園 1♂；10.14 SI；10.15 水生植物園 1♂；10.27 正門前 1ex；11.6 SI；11.15 SI

ムラサキシジミ *Narathura japonica* (Murray) (チョウ目シジミチョウ科)

2009.4.10 食草園 1ex；5.14 SI；6.4 SI；7.7 武蔵野植物園 1♂；7.9 SI；7.25 SI；7.26 SI；7.29 SI；7.30 武蔵野植物園 1ex；8.12 SI；8.14 SI；8.23 SI；8.25 正門前 1ex；8.26 SI；8.29 食草園 1ex，路傍植物園 1ex；9.11 水生植物園 1ex；9.20 正門前 1ex，武蔵野植物園 1ex，イモリの池 1ex，食草園 1ex；9.22 SI；9.25 SI；9.27 SI；10.11 SI；10.12 武蔵野植物園 1ex；10.15 水生植物園 2exs；10.20 水生植物園 1ex；10.21 SI；10.22 SI；10.28 SI；10.30 SI；10.31 SI；11.1 SI；11.6 SI；11.11 SI；11.15 SI

ムラサキツバメ *Narathura bazalus turbata* (Butler) (チョウ目シジミチョウ科)

2009.6.12 SI; 9.6 SI; 9.10 SI; 9.25 SI; 10.9 正門前 1ex SI; 10.11 イモリの池付近 1ex SI;
10.20 SI; 10.21 SI; 10.28 SI; 10.30 SI; 11.6 SI

アカシジミ *Japonica lutea* (Hewitson) (チョウ目シジミチョウ科) (図9)

2009.5.14 イモリの池 2exs SI; 5.15 イモリの池 1ex, 武蔵野植物園 1ex SI; 5.16 SI; 5.26 正門前 2exs; 6.14 SI

ミズイロオナガシジミ *Antigius attilia* (Bremer) (チョウ目シジミチョウ科) (図10)

2009.5.26 武蔵野植物園 1ex SI; 5.30 SI; 6.4 SI; 6.10 SI; 7.15 1ex SI;

トラフシジミ *Rapala arata* (Bremer) (チョウ目シジミチョウ科)

2009.4.8 路傍植植物園 1ex; 4.10 食草園 1ex; 5.1 路傍植植物園 1ex SI; 6.2 SI; 6.4 SI; 6.12 水鳥の沼 3exs; 6.14 食草園 2exs; 7.12 SI; 7.14 SI

ベニシジミ *Lycaena phlaeas daimio* (Matsumura)

2009.9.11 水生植物園 1ex SI; 9.22 SI; 10.9 水生植物園 1ex; 10.11 SI; 10.12 SI; 10.15 水生植物園 1ex

ウラナミシジミ *Lampides boeticus* (Fabricius) (チョウ目シジミチョウ科) (図11)

2009.6.20 水生植物園 1♂; 9.27 水生植物園 SI; 10.9 水生植物園 6exs; 10.10 SI; 10.12 SI;
10.14 SI; 10.15 SI; 10.16 SI; 10.20 SI 10.21 水生植物園 2exs; 10.27 SI

本種はこれまで全て秋に記録されたものであり、今回、水生植物園で6月に新鮮な成虫が目撃されたことは注目に値する。同様に品川区八潮でも2008年6月14日に記録された例があり、これは、分布北限の房総半島(福田ほか, 1984)から飛来したと推測されている(田中, 2009)。田中(2009)によれば、大田区京浜島では例年1月初旬まで飛翔する個体や、また、アカツメクサへ産卵する個体が見られるという。さらに、この時期に多くの幼虫も見られるが、2月には食草がなくなるため死滅すると思われるという。しかし、以上のような観察例から考えて、温暖化がさらに進行すると本種が東京沿岸部で越冬する可能性も少なくないと推察される。

テングチョウ *Libythea lepita celtoides* Fruhstorfer (チョウ目テングチョウ科) (図12)

2009.10.21 水生植物園 1ex YY

最近特に少なくなった。

アサギマダラ *Parantica sita nipponica* (Moore) (チョウ目マダラチョウ科)

2009.4.28 武蔵野植物園 1ex SI; 5.23 正門前 1ex ; 9.22 SI; 9.25 SI; 9.27 SI; 10.9 建物跡地 1ex, イモリの池 1ex; 10.10 正門前 1ex; 10.18 路傍植物園 1♀; 10.27 SI

ヒメアカタテハ *Vanessa cardui* (Linnaeus) (チョウ目タテハチョウ科)

2009.10.9 水生植物園 1ex; 10.12 SI

アカタテハ *Vanessa indica* (Herbst) (チョウ目タテハチョウ科)

2009.5.1 水生植物園 1ex SI; 9.25 SI

ルリタテハ *Kaniska canace nojaponicum* (von Siebold) (チョウ目タテハチョウ科)

2009.4.16 あずまや 1ex CS; 5.1 水生植物園 1ex SI; 9.10 SI; 10.9 SI; 10.15 SI

オオウラギンスジヒョウモン *Argyronome ruslana* (Motschulsky) (チョウ目タテハチョウ科) (図 13)

2009.6.25 水生植物園 1♂ SI; 9.3 水生植物園 1ex

以前と比較して、最近はよく見られるようになった。

ミドリヒョウモン *Argynnis paphia tsushimana* Fruhstorfer

2009.9.6 SI; 9.8 SI; 9.10 SI; 9.11 武蔵野植物園 1ex SI; 9.13 水生植物園 1ex RF; 9.16 水生植物園 1ex, 9.17 水生植物園 1ex, 武蔵野植物園 1ex, あずまや 1ex; 9.20 武蔵野植物園 3exs; 9.21 SI; 9.23 SI; 9.25 SI

ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius* (Linnaeus) (チョウ目タテハチョウ科)

2009.4.16 SI; 5.1 水生植物園 2♂; 5.4 SI; 5.21 水生植物園 2♂; 5.23 水生植物園 1♂1♀; 5.27 食草園 1♀; 6.12 正門前 1♂; 7.7 水生植物園 1♀; 7.9 SI; 7.15 食草園 1♂1♀; 7.20 正門前 1♂; 7.25 SI; 7.26 SI; 7.28 水生植物園 1♀; 8.7 SI; 8.9 SI; 8.12 SI; 8.18 SI; 8.20 SI; 8.23 SI; 9.8 SI; 9.10 SI; 9.11 水生植物園 1♂; 9.13 水生植物園 1♀; 9.17 水生植物園 1♂1♀ SI; 9.19 SI; 9.20 水生植物園 1♂2♀, 武蔵野植物園 1♀; 9.21 SI; 9.22 SI; 9.23 SI; 9.25 SI; 9.27 SI; 10.1 水生植物園 3♂2♀, 建物跡地 1♀, 食草園 1♀; 10.9 水生植物園 5♂4♀; 10.10 SI; 10.14 SI; 10.15 水生植物園 4♂3♀, 武蔵野植物園 2♂1♀; 10.16 SI; 10.20 SI; 10.22 SI; 10.27 SI; 11.11 SI; 11.15 SI

コムスジ *Neptis sappho intermedia* W.B.Pryer (チョウ目タテハチョウ科) (図 14)

2009.5.21 路傍植物園 1ex; 6.14 食草園 1ex; 7.14 路傍植物園 1ex; 7.16 森の小道入り口 1ex NM, 水生植物園 1ex SI, 水鳥の沼付近 SI; 7.25 SI; 7.30 SI; 8.12 武蔵野植物園 1ex; 8.28 SI; 9.3 正門前 1ex; 9.6 あずまや 1ex; 9.8 SI; 9.10 SI; 9.11 SI; 9.16 SI; 9.17 武蔵野植物園 3exs; 9.20 武蔵野植物園 2exs; 9.22 SI; 9.25 SI; 10.9 SI; 10.15 SI; 10.31 SI

本種は1970年ころまでは稀に見られていた(桜井ほか, 1972)が, その後は記録がなく絶滅したと考えられていた。しかし, 1996年に食草園で再発見され(久居, 1997), 以来時々見られるようになった。それが, 今回は初夏から秋まで園内のいたる所で, しかも頻りに複数個体が目撃された。本種は園内だけではなく, 都区内各地で増えたようで, 皇居でも複数個体が目撃された(大和田, 私信)。また, 新宿区の住宅地でも目撃され(古谷, 私信), このほか数件の目撃情報が筆者に寄せられた。

本種が本園や都区内などの広い地域にわたって増えた理由は明らかではない。

アカボシゴマダラ *Hestina assimilis* (Linnaeus) (チョウ目タテハチョウ科) (図15)

2009.5.10 あずまや付近 1ex ME; 7.7 水生植物園 1ex SI, イモリの池 1ex SI; 7.14 武蔵野植物園 1ex, あずまや付近 2exs, イモリの池 2exs SI et SH; 7.15 あずまや付近 2exs; 7.16 水生植物園 2exs; 7.20 路傍植物園 1ex, 水生植物園 1ex, 武蔵野植物園 1ex; 7.26 SI; 7.29 SI; 8.7 SI; 8.23 SI; 9.2 水生植物園 1ex Y0; 9.3 SI; 9.6 水生植物園 1ex; 9.8 SI; 9.10 SI; 9.17 SI; 9.22 正門前 1ex; 9.23 SI; 11.10 正門前 1ex

本種は2007年に初めて記録された(久居, 2008)が, 年々増加しつつある。特に, 今回は夏型のほか春型も記録され, さらに複数の幼虫も見つかったことから園内に定着しているのが確実である。幼虫は若葉よりも成葉を好み, 越冬幼虫は食餌植物の枝の分岐点などに静止しているという(福田ほか, 1983)。

コムラサキ *Apatura metis substituta* Butler (チョウ目タテハチョウ科) (図16)

2009.5.15 水生植物園 1♂ SI; 9.22 水生植物園 1♀ SI
最近は毎年のように見られる。

クロコノマチョウ *Melanitis phedima oitensis* Matsumura (チョウ目ジャノメチョウ科) (図17)

2009.9.4 水鳥の沼付近 1♂ YK; 10.1 教育管理棟裏 1ex Y0; 10.6 教育管理棟裏 1ex Y0; 10.14 教育管理棟裏 1ex Y0; 10.19 教研跡地 1ex Y0

キマダラセセリ *Potanthus flavus* (Murray) (チョウ目セセリチョウ科)

2009.6.4 SI; 6.10 SI; 6.14 SI; 6.25 水生植物園 2exs; 6.30 SI; 8.9 SI; 8.12 SI; 8.13 水生植物園 6exs; 8.14 SI; 8.23 SI; 9.3 SI; 10.15 水生植物園 1ex

オオミズアオ *Actias artemis* (Bremer et Grey)

2009.8.7 三叉路 1ex

キイロスズメ *Theretra nessus* (Drury) (チョウ目スズメガ科)

2009.9.9 イモリの池付近(幼虫) KK
最近は毎年のように成虫あるいは幼虫が見られる。

ノコギリクワガタ *Prosopocoilus inclinatus* (Motschulsky) (コウチュウ目クワガタムシ科)

2009.6.26 武蔵野植物園 1♂ KK; 7.14 水生植物園東側湿地 1♂2♀; 9.29 水生植物園 1♀

カナブン *Pseudotorynorhina japonica* (Hope) (コウチュウ目コガネムシ科)

2009.7.14 水生植物園東側湿地 1♂1♀; 8.4 水生植物園 1ex; 8.14 水生植物園 1ex

カメノコテントウ *Aiolocaria hexaspilota* (Hope) (コウチュウ目テントウムシ科) (図 18)

2009. 5. 16 水生植物園 1ex SI

園内での記録は少なく、最近では 1999 年に越冬個体が見つかった例がある (久居, 2000)。

アカガネサルハムシ *Acrothinium gaschkevitchii* (Motschulsky) (コウチュウ目ハムシ科) (図 19)

2009. 6. 17 イモリの池付近 SI

個体数は少なく、園内では稀な種である。成虫はエビヅルやノブドウで見られる。郊外では稀ではないが、都区内では皇居 (野村, 2000) を除いて本園以外での生息地はほとんど知られていない (大野, 1981)。

クロウリハムシ *Aulacophora nigripennis* Motschulsky (コウチュウ目ハムシ科)

2009. 10. 27 正門前 1ex

オオホシオナガバチ *Megarhyssa praezellens* (Tosquinet) (ハチ目ヒメバチ科) (図 20)

2009. 5. 20 森の小道 1♂ YY

国内での分布は北海道から九州である。本種は普通種であるが、本園では個体数は少ない。成虫は夏に貯木場や山地の倒木が集積された付近で採集され (小西, 2008)、幼虫はニホンキバチやヒラアシキバチなどに寄生する (桃井, 1977)。

スズバチ *Oremenes decoratus* (Smith) (ハチ目ドロバチ科)

2009. 10. 9 水生植物園 1ex

国内での分布は北海道から屋久島である。前種同様、普通種であるが本園では稀である。本種は泥で作った巣を夏には地上高い木の梢や草むらの草茎に、秋には日当たりのよい石面に好んで付けるといふ (岩田, 1980)。そして、フトスジエダシャクなど体毛の少ない鱗翅類の幼虫を狩り幼虫の餌とする (奥谷, 1977 ; 岩田, 1981)。

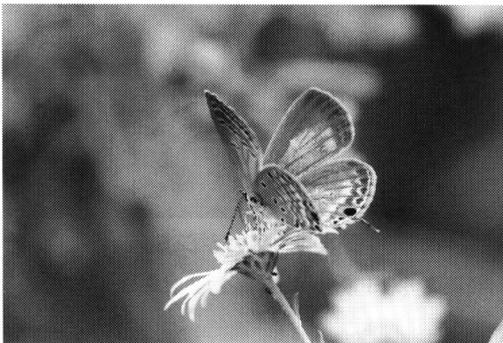


図 2. クロマダラソテツジミ

(2009. 10. 4 水生植物園 福本健二撮影)

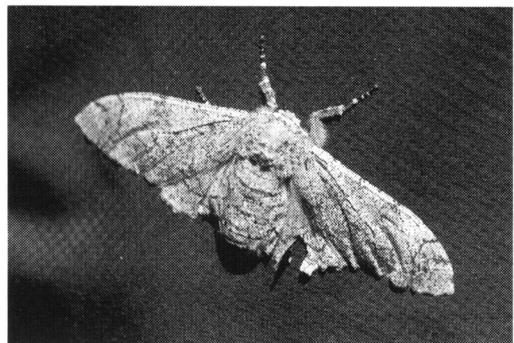


図 3. トビモンオオエダシャク

(2009. 3. 27 飯田晋一郎撮影)

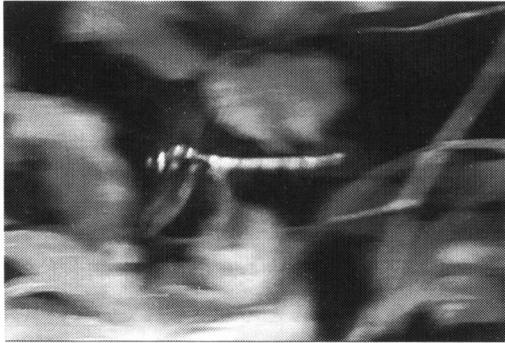


図4. マルタンヤンマ
(2009. 7. 17 イモリの池 柳沢隆一撮影)

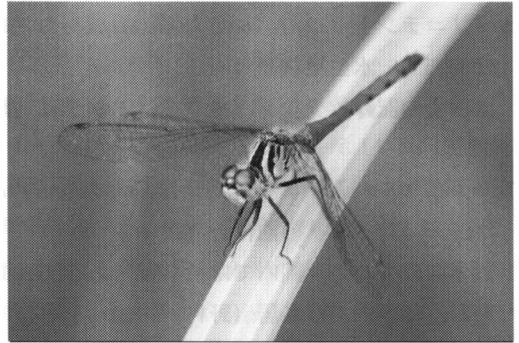


図5. マイコアカネ
(2009. 9. 11 水生植物園 飯田晋一郎撮影)

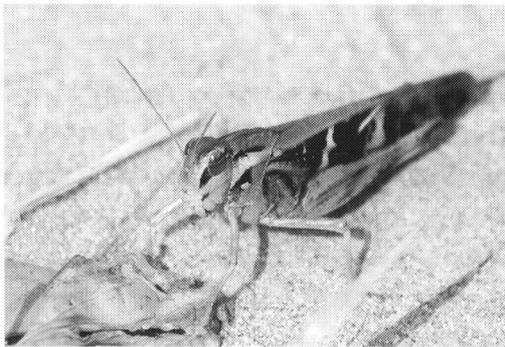


図6. クルマバッタ
(2009. 8. 18 水生植物園 飯田晋一郎撮影)

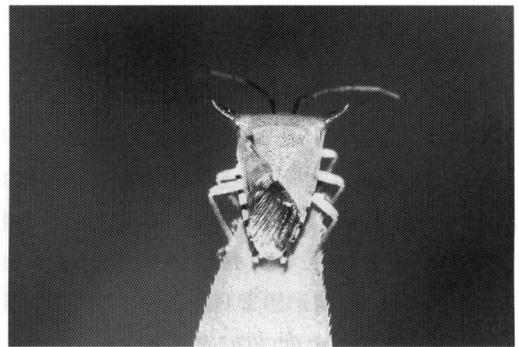


図7. オオツノカメムシ
(2009. 6. 20 イモリの池 飯田晋一郎撮影)



図8. ツマグロキチョウ
(2009. 9. 22 水生植物園 飯田晋一郎撮影)



図9. アカシジミ
(2009. 5. 15 武蔵野植物園 飯田晋一郎撮影)

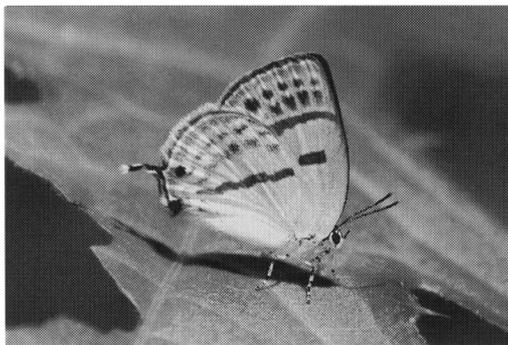


図 10. ミズイロオナガシジミ

(2009. 5. 26 武蔵野植物園 飯田晋一郎撮影)

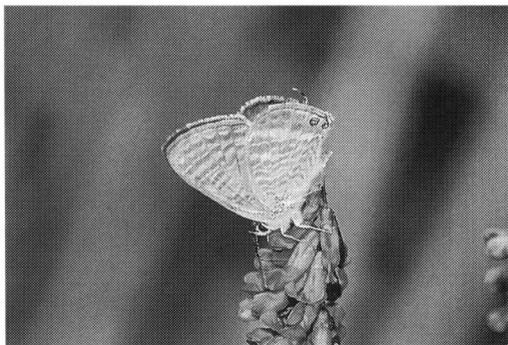


図 11. ウラナミシジミ

(2009. 6. 20 水生植物園 飯田晋一郎撮影)



図 12. テングチョウ

(2009. 10. 21 水生植物園 吉野由美子撮影)

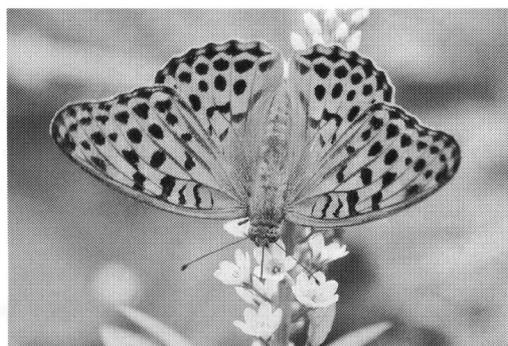


図 13. オオウラギンスジヒョウモン

(2009. 6. 25 水生植物園 飯田晋一郎撮影)



図 14. コミスジ

(2009. 7. 16 水鳥の沼付近 飯田晋一郎撮影)

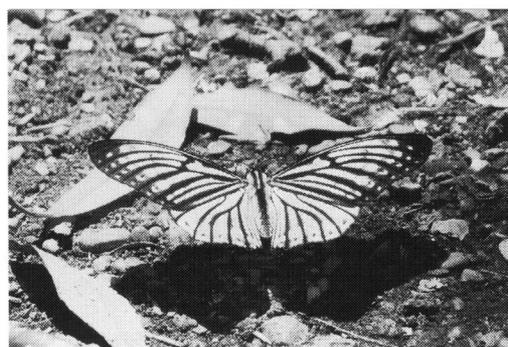


図 15a. アカボシゴマダラ (春型)

(2009. 5. 10 あずまや付近 榎本正史撮影)



図 15b. アカボシゴマダラ (夏型)
(2009. 7. 7 水生植物園 飯田晋一郎撮影)

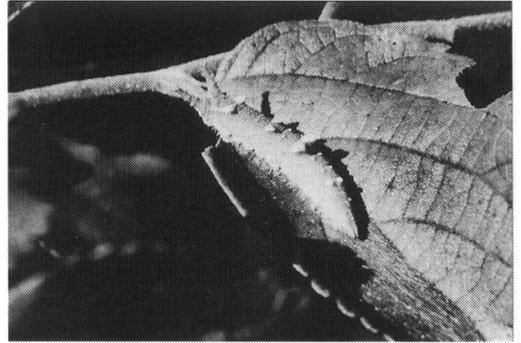


図 15c. アカボシゴマダラの4齢幼虫
(2009. 10. 27 水生植物園 飯田晋一郎撮影)

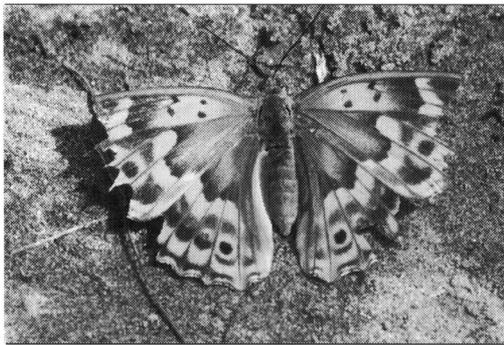


図 16. コムラサキ
(2009. 9. 22 水生植物園 飯田晋一郎撮影)



図 17. クロコノマチョウ
(2009. 9. 4 水鳥の沼付近 神森芳行撮影)



図 18. カメノコテントウ
(2009. 5. 16 水生植物園 飯田晋一郎撮影)



図 19. アカガネサルハムシ
(2009. 6. 17 イモリの池 飯田晋一郎撮影)

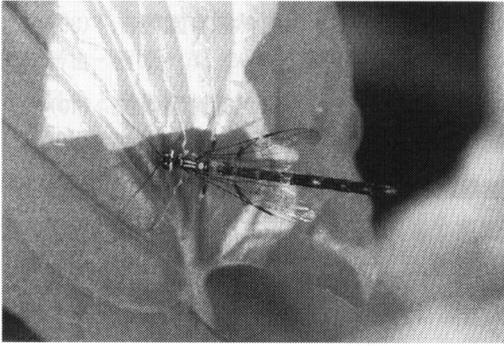


図 20. オオホシオナガバチ

(2009. 5. 20 森の小道 吉野由美子撮影)

引用文献

- 江崎悌三. 1950. あやへりはねながうんか. 「日本昆虫圖鑑」(石井 悌ほか編), 310. 北隆館.
- 福田晴男. 1988. 移りゆく東京のチョウ. 「都市の昆虫誌」(長谷川仁編), 135-178. 思索社.
- 福田晴夫・浜 栄一・葛谷 健・高橋 昭・高橋真弓・田中 蕃・田中 洋・若林守男・渡辺康之.
1982. 原色日本蝶類生態図鑑(Ⅰ). 277pp. 保育社.
- 福田晴夫・浜 栄一・葛谷 健・高橋 昭・高橋真弓・田中 蕃・田中 洋・若林守男・渡辺康之.
1983. 原色日本蝶類生態図鑑(Ⅱ). 325pp. 保育社.
- 福田晴夫・浜 栄一・葛谷 健・高橋 昭・高橋真弓・田中 蕃・田中 洋・若林守男・渡辺康之.
1984. 原色日本蝶類生態図鑑(Ⅲ). 373pp. 保育社.
- 萩原信介・倉俣武男・藤本沙由美・安部代始子・近田文弘. 2002. 自然教育園の種子植物. 自然教育園報告, (34):1-83.
- 浜田 康・井上 清. 1985. 日本産トンボ大図鑑, 第2巻解説編:129-291. 講談社.
- 久居宣夫. 1993. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(5). 自然教育園報告, (24):1-8.
- 久居宣夫. 1994. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(6). 自然教育園報告, (25):29-33.
- 久居宣夫. 1997. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(9). 自然教育園報告, (27):27-31.
- 久居宣夫. 1999. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(11). 自然教育園報告, (30):17-24.
- 久居宣夫. 2000. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(12). 自然教育園報告, (31):1-8.
- 久居宣夫. 2004. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(14). 自然教育園報告, (35):1-13.
- 久居宣夫. 2007. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(17). 自然教育園報告, (38):1-18.

- 久居宣夫. 2008. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(18). 自然教育園報告, (39): 47-61.
- 久居宣夫. 2009. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(19). 自然教育園報告, (40): 47-57.
- 井上 寛. 1982. シャクガ科. 「日本産蛾類大図鑑第1巻解説編」(井上 寛ほか著), 425-573. 講談社.
- 石原 保. 1965. ハネナガウンカ科. 「原色昆虫大図鑑第3巻」(朝比奈正二郎ほか監修), 130. 北隆館.
- 岩田久二雄. 1980. 自然観察者の手記2. 263pp. +6pp. 朝日新聞社.
- 岩田久二雄. 1981. 自然観察者の手記4. 282pp. +8pp. 朝日新聞社.
- 国立科学博物館附属自然教育園. 1984. 国立科学博物館附属自然教育園動植物目録. 118pp.
- 小西和彦. 2008. ヒメバチ科. 「新訂原色昆虫大図鑑第Ⅲ巻」(平嶋義宏・森本 桂監修), 502-514. 北隆館.
- 宮本正一. 2008. ツノカメムシ科. 「新訂原色昆虫大図鑑第Ⅲ巻」(平嶋義宏・森本 桂監修), 144-146. 北隆館.
- 宮武頼夫・加納康嗣(編著). 1992. セミ・バッタ. 215pp. 保育社.
- 桃井節也. 1977. ヒメバチ科. 「原色日本昆虫図鑑(下)」(伊藤修四郎ほか編), 全改訂新版. 297-311. 保育社.
- 文部省国立自然教育園. 1952. 国立自然教育園動物目録第1集昆虫綱. 国立自然教育園基礎資料, (1): 1-42. 文部省国立自然教育園.
- 野村周平・平野幸彦・斉藤明子・上野俊一・渡辺泰明. 2000. 皇居の甲虫相. 国立科博専報, (36): 185-255.
- 西多摩昆虫同好会(編). 1991. 東京都の蝶. 200pp. けやき出版, 東京.
- 大野正男. 1981. 自然教育園のハムシ相. 自然教育園報告, (12):3-19.
- 奥田重俊. 1965. 自然教育園の植物. 43pp. 国立科学博物館附属自然教育園.
- 奥谷禎一. 1977. スズメバチ科. 「原色日本昆虫図鑑(下)」(伊藤修四郎ほか編), 全改訂新版. 329-331. 保育社.
- 大和田守・有田 豊・神保宇嗣・岸田泰則・中島秀雄・池田真澄・平野長男. 2006. 皇居の蛾類モニタリング調査(2000-2005). 国立科博専報, (43):37-136.
- 頼 惟勤. 1978. 自然教育園の蜻蛉の目撃記録. 自然教育園報告, (8):60-71.
- 頼 惟勤. 1981. 自然教育園の蜻蛉の目撃記録(続報). 自然教育園報告, (12):27-29.
- 斉藤洋一・大和田守・加藤俊一. 2005. 赤坂御用地のトンボ類. 国立科博専報, (39):419-430.
- 斉藤洋一・大和田守・加藤俊一・井上繁一. 2006. 皇居のトンボ類モニタリング調査(2001-2005). 国立科博専報, (43):383-406.
- 佐藤力夫. 1987. シャクガ科. 「日本産蛾類生態図鑑」(杉 繁郎編), 31-113. 講談社.
- 桜井信夫・久居宣夫・夏目節子. 1972. 自然教育園の蝶類について. 自然教育園報告, (3):27-33.
- 白水 隆. 2006. 日本産蝶類標準図鑑. 336pp. 学習研究社.
- 須田真一. 2002. 自然教育園のトンボ類. 自然教育園報告, (34):107-130.
- 田中和夫. 2009. 東京港埋立地の蝶相, 大井ふ頭と周辺の島々への進出. 蝶学をめぐる諸問題, タカ

オ・ゼミナール論文集 (3):37-49.

矢後勝也・蓑原 茂. 2009. 温暖化北上種・クロマダラソテツシジミの関東における発見と発生確認.
昆虫と自然, 44(11):21-23.

安永智秀・高井幹夫・山下 泉・川村 満・川澤哲夫. 1993. 日本原色カメムシ図鑑 (友国雅章監修).
380pp. 全国農村教育協会, 東京.

山崎柄根. 2000. 皇居で見られた直翅系昆虫. 国立科博専報, (36):19-27.

山崎柄根. 2001. 自然教育園で見られた直翅系昆虫. 自然教育園報告, (33):323-329.

付表. 本報文の一連の報告で記録した種の一覧

(数字は掲載誌の号と頁を示す。なお、学名の肩に*印が付いている種は2007年以後新たに記録されたもので、2007年9月に発行された「自然教育園動物目録」には登載されていない)

扁形類

オオミスジコウガイビル *Bipalium nobile* Kawakatsu et Makino (21):11-21

クモ類

シモフリヤチグモ *Iwogumoa insidiosus* (L.Koch) (36):21-29

チリイソウロウグモ *Argyrodes kumadai* Chida et Tanikawa (31):1-8

ギンメッキゴミグモ *Cyclosa argenteoalba* Bösenberg et Strand (20):1-13

スズミグモ *Cyrtophora moluccensis* (Doleschall) (38):1-18

キンイロエビグモ *Philodromus auricomus* L.Koch (20):1-13

アヅマカニグモ *Xysticus insulicola* Bösenberg et Strand (24):1-8

ヨダンハエトリ *Marpissa pulla* (Karsch) (21):11-21

メスジロハエトリ *Phintella versicolor* (C.K.Koch) (35):1-13, (38):1-18

カラスハエトリ *Rhene atrata* (Karsch) (22):1-6

アダンソンハエトリ *Hasarius adansoni* (Audouin) (22):1-6

甲殻類

Sinodiaptomus sp. (37):9-16

オオケンミジンコ *Macrocyclus fuscus* (Jurine) (35):1-13

Macrocyclus distinctus (Richard) (35):1-13

Eucyclops pacificus Ishida (35):1-13

Eucyclops roseus Ishida (35):1-13

ノコギリケンミジンコ *Eucyclops serrulatus* (Fischer) (37):9-16

Tropocyclops sp. (37):9-16

Paracyclops fimbriatus (Fischer) (35):1-13

Paracyclops chiltoni (Thomson) (35):1-13

Paracyclops affinis (Sars) (37):9-16

Cyclops kikuchii Smirnov (35):1-13

Diacyclops bicuspidatus (Claus) (35):1-13

Diacyclops crassicaudis (Sars) (35):1-13

Mesocyclops pehpeiensis Hu (37):9-16

Thermocyclops crassus (Fischer) (37):9-16

Canthocamptus kitaurensis Kikuchi (37):9-16

Canthocamptus macrosetifer Ishida (37):9-16

Elaphoidella grandidieri (Guerne et Richard) (37):9-16

Bryocamptus zschokkei (Schmeil) (35):1-13

Porcellio sp. (18):41-44

- オカダンゴムシ *Armadillidum vulgare* (Latreille) (18):41-44
 トウキョウコシビロダンゴムシ *Venezillo obsculus* (Budde-Lund) (18):41-44
 ミズムシ *Asellus hilgendorfi* Bovallius (18):41-44
 アゴトゲヨコエビ *Jesogammarus spinopalpus* Morino (20):1-13
 スカエビ *Paratya compressa improvisa* Kemp (38):1-18
 スジエビ *Palaemon paucidens* De Haan (20):1-13
 サワガニ *Geothelphusa dehaani* (White) (18):41-44, (30):17-24
- ヤスデ類**
 ニホンフサヤスデ *Eudigraphis takakuwai* (Miyosi) (21):11-21
- カゲロウ類**
Cloeon sp. (36):21-29
- トンボ類**
 キイトトンボ *Ceriagrion melanurum* Selys (20):1-13, (21):11-21, (22):1-6, (24):1-8, (25):29-33, (27):21-25, (35):1-13
 ベニイトトンボ *Ceriagrion nipponicum* Asahina (20):1-13, (21):11-21, (22):1-6, (32):31-37
 オオイトトンボ *Cercion sieboldii* (Selys) (20):1-13
 モノサシトンボ *Copera annulata* (Selys) (25):29-33
 オオアオイトトンボ *Lestes temporalis* Selys (36):21-29, (38):1-18, (40):47-57
 ウチワヤンマ *Ictinogomphus clavatus* (Fabricius) (35):1-13, (39):47-61, (40):47-57
 アオヤンマ *Aeschnophlebia longistigma* Selys (35):1-13, (36):21-29
 ヤブヤンマ *Polycanthagyna melanictera* (Selys) (21):11-21, (24):1-8, (29):13-18, (30):17-24, (35):1-13, (38):1-18, (39):47-61
 マルタンヤンマ *Anaciaeschna martini* (Selys) (35):1-13, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
 オオヤマトンボ *Epopthalmia elegans* (Brauer) (18):41-44, (20):1-13, (35):1-13
 ハラビロトンボ *Lyriothemis pachygastra* (Selys) (38):1-18
 シオヤトンボ *Orthetrum japonicum* (Uhler) (24):1-8, (25):29-33, (41):11-34
 ヨツボシトンボ *Libellula quadrimaculata asahinai* Schmidt (40):47-57
 マイコアカネ *Sympetrum kunkeli* (Selys) (41):11-34
 チョウトンボ *Rhyothemis fuliginosa* Selys (21):11-21, (22):1-6, (24):1-8, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (41):11-34
- カマキリ類**
 ヒナカマキリ *Amantis nawai* Shiraki (29):13-18, (35):1-13, (38):1-18
- カワゲラ類**
 オナシカワゲラ *Nemoura fulva* (Sámal) (18):41-44, (21):1-13
- バッタ類**
 アシグロツユムシ *Phaneroptera nigroantennata* Brunner von Wattenwyl (20):1-13
 キリギリス *Gampsocleis buergeri* (de Haan) (26):23-27

トノサマバッタ *Locusta migratoria* (Linnaeus) (38):1-18

クルマバッタ *Gastrimargus marmoratus* (Thunberg) (41):11-34

ナナフシ類

トビナナフシ *Micadina phluetaenoides* Rehn (21):11-21, (37):9-16

チャタテムシ類

ウロコチャタテ *Paramphientomum yumyum* Enderlein (22):1-6

カメムシ類

アカヒゲホソミドリカスミカメ *Triogonotylus caelestialium* (Kirkaldy) (22):1-6

ヨコヅナサシガメ *Agriosphodrus dohrni* (Signoret) (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

オオモンシロナガカメムシ *Metochus abbreviatus* Scott (26):23-27

オオホシカメムシ *Physopelta gutta* (Burmeister) (24):1-8, (35):1-13, (39):47-61

ミナミトゲヘリカメムシ *Paradasynus spinosus* Hsiao* (40):47-57

ヨコヅナツチカメムシ *Adrisa magna* (Uhler) (35):1-13

ミツボシツチカメムシ *Adomerus triguttulus* (Motschulsky) (24):1-8

アカスジカメムシ *Graphosoma rubrolineatum* (Westwood) (35):1-13, (36):21-29, (40):47-57

ウシカメムシ *Alcimocoris japonensis* (Scott) (21):11-21, (31):1-8, (35):1-13

ブチヒゲカメムシ *Dolycoris baccarum* (Linnaeus) (39):47-61

フトハサミツノカメムシ *Acanthosoma crassicaudum* Jakovlev (30):17-24

セアカツノカメムシ *Acanthosoma denticaudum* Jakovlev (26):23-27, (35):1-13, (38):1-18

ヒメハサミツノカメムシ *Acanthosoma forficula* Jakovlev (25):29-33

オオツノカメムシ *Acanthosoma giganteum* (Matsumura) (35):1-13, (41):11-34

ハサミツノカメムシ *Acanthosoma labiduroides* Jakovlev (24):1-8, (26):23-27, (36):21-29

クマゼミ *Cryptotympana facialis* (Walker) (20):1-13, (22):1-6, (27):21-25, (28):27-31, (29):13-18, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

ムネアカアワフキ *Hindoloides bipunctata* Haupt* (40):47-57

アヤヘリハネナガウンカ *Nomuraida hibarensis* Matsumura (28):27-31, (30):17-24, (31):1-8, (41):11-34

マエグロハネナガウンカ *Zoraida pterophoroides* (Westwood)* (39):47-61

ツマグロスケバ *Orthopagus lunulifer* Uhler (38):1-18

エゴノネコアシアブラムシ *Ceratovacuna nekoashi* (Sasaki)* (39):47-61

アミメカゲロウ類

ヘビトンボ *Protohermes grandis* (Thunberg) (18):41-44

ヤマトクロスジヘビトンボ *Parachauliodes japonicus* (McLachlan) (18):41-44, (20):1-13, (27):21-25, (29):13-18, (36):21-29, (37):9-16

ラクダムシ *Inocellia japonica* Okamoto (18):41-44

ヒメカマキリモドキ *Mantispia japonica* McLachlan (24):1-8, (25):29-33

トビケラ類

マルバネトビケラ *Phryganopsyche latipennis* (Banks) (18):41-44, (28):27-31

ツノカクツツトビケラ *Lepidostoma cornigerum* (Ulmer) (35):1-13

ホソバトビケラ *Molanna moesta* Banks (18):41-44

チョウ類

ウスバアゲハ *Parnassius citrinarius* Motschulsky (27):21-25

ジャコウアゲハ *Byasa alcinous* (Klug) (36):21-29, (38):1-18, (40):47-57

キアゲハ *Papilio machaon hippocrates* C. et R. Felder (31):1-8, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29,
(37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

ナガサキアゲハ *Papilio memnon thunbergii* von Siebold (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-
18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

モンキアゲハ *Papilio helenus nicconicolens* Butler (20):1-13, (21):11-21, (22):1-6, (26):23-27,
(27):21-25, (28):27-31, (29):13-18, (30):17-24, (32):31-37, (35):1-13, (38):1-18, (39):
47-61, (40):47-57, (41):11-34

オナガアゲハ *Papilio macilentus* Janson (32):31-37, (35):1-13, (38):1-18, (40):47-57

ツマキチョウ *Anthocharis scolymus* Butler (18):41-44, (20):1-13, (21):11-21, (35):1-13, (36):
21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

スジグロシロチョウ *Pieris melete* (Ménétrières) (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

ツマグロキチョウ *Eurema laeta betheseba* (Janson) (41):11-34

モンキチョウ *Colias erate poliographus* Motschulsky (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-
16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

ウラギンシジミ *Curetis acuta paracuta* de Nicéville (20):1-13, (21):11-21, (22):1-6, (24):1-8,
(26):23-27, (27):21-25, (29):13-18, (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37, (35):1-13, (36):
21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

ゴイシシジミ *Taraka hamada* (H.Druce) (35):1-13

ムラサキシジミ *Narathura japonica* (Murray) (20):1-13, (22):1-6, (28):27-31, (30):17-24, (32):
31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

ムラサキツバメ *Narathura bazalus turbata* (Butler) (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18,
(39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

アカシジミ *Japonica lutea* (Hewitson) (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18,
(39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

ウラナミアカシジミ *Japonica saepestriata* (Hewitson) (40):47-57

ミズイロオナガシジミ *Antigius attilia* (Bremer) (20):1-13, (21):11-21, (24):1-8, (25):29-33, (27):
21-25, (30):17-24, (31):1-8, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61,
(40):47-57, (41):11-34

オオミドリシジミ *Favonius orientalis* (Murray) (40):47-57

トラフシジミ *Rapala arata* (Bremer) (20):1-13, (22):1-6, (25):29-33, (26):23-27, (27):21-25,
(28):27-31, (29):13-18, (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):
9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34

- ベニシジミ *Lycaena phlaeas daimio* (Matsumura) (35):1-13, (36):21-29, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- ウラナミシジミ *Lampides boeticus* (Fabricius) (31):1-8, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- クロマダラソテツシジミ *Chilades pandava* (Horsfield)* (41):11-34
- テングチョウ *Libythea lepita celtoides* Fruhstorfer (20):1-13, (21):11-21, (22):1-6, (24):1-8, (26):23-27, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- アサギマダラ *Parantica sita nipponica* (Moore) (20):1-13, (21):11-21, (24):1-8, (25):29-33, (28):27-31, (29):13-18, (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- ヒメアカタテハ *Vanessa cardui* (Linnaeus) (20):1-13, (21):11-21, (29):13-18, (35):1-13, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- アカタテハ *Vanessa indica* (Herbst) (27):21-25, (28):27-31, (29):13-18, (31):1-8, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- ルリタテハ *Kaniska canace nojaponicum* (von Siebold) (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- コノハチョウ *Kallima inachus eucerca* Fruhstorfer (38):1-18
- オオウラギンスジヒョウモン *Argyronome ruslana* (Motschulsky) (35):1-13, (38):1-18, (40):47-57, (41):11-34
- メスグロヒョウモン *Damora sagana liane* (Fruhstorfer) (38):1-18
- ミドリヒョウモン *Argynnis paphia tsushimana* Fruhstorfer (20):1-13, (24):1-8, (26):23-27, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius* (Linnaeus) (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- スミナガシ *Dichorragia nesimachus nesiotus* Fruhstorfer (18):41-44
- コムスジ *Neptis sappho intermedia* W.B.Pryer (28):27-31, (31):1-8, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- アカボシゴマダラ *Hestina assimilis* (Linnaeus)* (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- コムラサキ *Apatura metis substituta* Butler (35):1-13, (36):21-29, (37):9-16, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- ウスイロコノマチョウ *Melanitis leda* (Linnaeus) (20):1-13
- クロコノマチョウ *Melanitis phedima oitensis* Matsumura (20):1-13, (26):23-27, (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37, (35):1-13, (36):21-29, (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
- アオバセセリ *Choaspes benjaminii japonica* (Murray) (18):41-44, (35):1-13
- ダイミョウセセリ *Daimio tethys* (Ménétrières) (20):1-13
- キマダラセセリ *Potanthus flavus* (Murray) (40):47-57, (41):11-34
- キオビシイモグリチビガ *Stigmella hisaii* Kuroko (36):21-29

- オオミノガ *Eumeta variegata* Snellen (38):1-18, (40):47-57
 チャミノガ *Eumeta minuscula* Butler (35):1-13, (36):21-29
 クロツヤミノガ *Bambalina* sp. (29):13-18
 セミヤドリガ *Epipomponia nawai* (Dyar) (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57
 ヒメクロイラガ *Scopelodes contracta* Walker (30):17-24
 ヒロヘリアオイラガ *Parasa lepida* (Cramer) (38):1-18
 コスカシバ *Synanthedon hector* (Butler) (38):1-18
 シタキモモトスカシバ *Melittia inouei* Arita et Yata (38):1-18
 ミノウスバ *Pryeria sinica* Moore (28):27-31
 キオビゴマダラエダシヤク *Biston panterinaria* (Bremer et Grey) (30):17-24
 ゴマダラシロエダシヤク *Antipercnia albinigrata* (Warren) (28):27-31
 トビモンオオエダシヤク *Biston robustus* Butler* (41):
 クワコ *Bombyx mandarina* (Moore) (38):1-18
 オオミズアオ *Actias artemis* (Bremer et Grey) (30):17-24, (35):1-13, (36):21-29, (38):1-18, (39):47-61, (41):11-34
 ウンモンズズメ *Callambulyx tatarinovii* (Bremer et Grey) (38):1-18, (39):47-61, (40):47-57
 ブドウスズメ *Acosmeryx castanea* Rothschild et Jordan (39):47-61
 ヒメクロホウジャク *Macroglossum bombylans* Boisduval* (40):47-57
 キイロスズメ *Theretra nessus* (Drury) (39):47-61, (40):47-57, (41):11-34
 ビロードスズメ *Rhagastis mongoliana* (Butler) (39):47-61
 キアシドクガ *Ivela auripes* (Butler) (35):1-13
 キバラモクメキリガ *Xylena formosa* (Butler) (18):41-44
 リュウキュウキノカワガ *Risoba prominens* Moore* (40):47-57
 フクラスズメ *Arcte coerulea* (Guenée) (38):1-18
 アケビコノハ *Eudocima tyrannus* (Guenée) (29):13-18, (38):1-18, (39):47-61
- コウチュウ類**
- マメゲンゴロウ *Agabus japonicus* Sharp (36):21-29
 ハイイロゲンゴロウ *Eretes sticticus* (Linneus) (35):1-13, (36):21-29
 クロズカタキバゴミムシ *Badister nigriceps* Morawitz (18):41-44
 クロシデムシ *Nicrophorus concolor* Kraatz (20):1-13
 ノコギリクワガタ *Prosopocoilus inclinatus* (Motschulsky) (32):31-37, (39):47-61, (41):11-34
 アオドウガネ *Anomala albopilosa* Hope (39):47-61
 コカブトムシ *Eophileurus chinensis* (Faldermann) (27):21-25, (31):1-8
 シロテンハナムグリ *Protaetia orientalis* (Gory et Percheron)* (39):47-61
 カナブン *Pseudotorynorhina japonica* (Hope) (39):47-61, (41):11-34
 コアオハナムグリ *Oxycetonia jucunda* (Faldermann) (39):47-61, (40):47-57
 ムツボシタマムシ *Chrysobothris succedanea* E.Saunders (40):47-57
 ヒゲナガハナノミ *Paralichas pectinatus* (Kiesenwetter) (18):41-44, (20):1-13

- トラフコメツキ *Selatosomus onerosus* (Lewis) (39):47-61
 ムネクリイロボタル *Cyphonocerus ruficollis* Kiesenwetter (25):29-33, (28):27-31
 カメノコテントウ *Aiolocaria hexaspilota* (Hope) (31):1-8, (41):11-34
 シロジュウシホシテントウ *Calvia quatuordecimguttata* (Linnaeus)* (39):47-61
 ムーアシロホシテントウ *Eocaria muiri* Timberlake* (40):47-57
 フタオビミドリトラカミキリ *Chlorophorus muscosus* (Bates) (30):17-24, (39):47-61
 キイロトラカミキリ *Grammographus notabilis* (Pascoe) (39):47-61
 キボシカミキリ *Psacotha hilaris* (Pascoe) (39):47-61
 カノコサビカミキリ *Apomecyna naevia* Bates (29):13-18
 アカガネサルハムシ *Acrothinius gaschkevitchii* (Motschusky) (41):
 ウリハムシモドキ *Atrachya menetriesi* (Faldermann) (22):1-6, (24):1-8
 クロウリハムシ *Aulacophora nigripennis* Motschulsky (21):11-21, (22):1-6, (39):47-61, (41):11-
 34
 キバラヒメハムシ *Exosoma flaviventre* (Motschulsky) (24):1-8
 エノキハムシ *Pyrrhalta tibialis* (Baly) (26):23-27
 コモンヒメヒゲナガゾウムシ *Rhaphitropis guttifer* (Sharp) (20):1-13
 チャイロチョッキリ *Aderorhinus crioceroides* (Roelofs) (22):1-6
 シイギゾウムシ *Curculio hilgendorfi* (Harold) (37):9-16

ハチ類

- ホシアシブトハバチ *Agenocimbex jucundus* (Mocsáry) (30):17-24
 スギナハバチ *Dolerus subfasciatus* Smith (24):1-8
 オオホシオナガバチ *Megarhyssa praecellens* (Tosquinet) (41):11-34
 イラガイツツバセイボウ *Praestochrysis shanghaiensis* Smith (26):23-27
 スズバチ *Oreumenes decoratus* (Smith) (41):11-34
 モンスズメバチ *Vespa crabro flavofasciata* Cameron (36):21-29
 ヒメスズメバチ *Vespa ducalis pulchra* Buysson (35):1-13, (36):21-29
 ニッポンモンキジガバチ *Sceliphron deforme nipponicum* Tsuneki (35):1-13
 ハラアカハキリバチヤドリ *Euaspiis basalis* (Ritsema) (38):1-18

ハエ類

- Dixa* sp. (18):41-44
 クロベッコウハナアブ *Volucella nigricans* Coquillett (38):1-18
 ミツボシハマダラミバエ *Proanoplomus japonicus* Shiraki (24):1-8

魚類

- ギンブナ *Carassius auratus langsdorfi* Temminck et Schlegel (18):41-44
 キンブナ *Carassius auratus* subsp. (21):11-21
 タイリクバラタナゴ *Rhodeus ocellatus* (Kner) (18):41-44
 カラドジョウ *Misgurnus mizolepis* Günther (35):1-13
 オオクチバス *Micropterus salmoides* (Lacépède) (35):1-13

ブルーギル *Lepomis macrochirus* Rafinesque (32):31-37

両生・爬虫類

ニホンアカガエル *Rana japonica* Günther (35):1-13

ミシシッピーアカミミガメ *Trachemys scripta elegans* (Wied) (20):1-13

スッポン *Pelodiscus sinensis japonicus* (Temminck et Schlegel) (21):11-21, (30):17-24, (32):31-37

ニホンヤモリ *Gekko japonicus* (Duméril et Bibron) (18):41-44, (20):1-13, (21):11-21, (22):1-6, (24):1-8, (26):23-27, (27):21-25, (28):27-31, (29):13-18, (31):1-8, (32):31-37, (36):21-29

シマヘビ *Elaphe quadrivirgata* (Boie) (20):1-13

ジムグリ *Elaphe conspicillata* (Boie) (24):1-8, (26):23-27, (29):13-18, (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37, (38):1-18

シロマダラ *Dinodon orientalis* (Hilgendorf) (35):1-13

ヒバカリ *Amphiesma vibakari* (Boie) (35):1-13, (37):9-16, (38):1-18, (39):47-61

鳥類

カイツブリ *Tachybaptus ruficollis* (Pallas) (20):1-13

カワウ *Phalacrocorax carbo* (Linnaeus) (18):41-44

ササゴイ *Butorides striatus* (Linnaeus) (20):1-13, (22):1-6

アオサギ *Ardea cinerea* Linnaeus (24):1-8

オナガガモ *Anas acuta* Linnaeus (30):17-24, (31):1-8

ハシビロガモ *Anas clypeata* Linnaeus (31):1-8

ホシハジロ *Aythya ferina* (Linnaeus) (21):11-21, (32):31-37

キンクロハジロ *Aythya fuligula* (Linnaeus) (21):11-21, (30):17-24, (31):1-8

トビ *Milvus migrans* (Boddaert) (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37

ツミ *Accipiter gularis* (Temminck et Schlegel) (24):1-8, (31):1-8

ハイタカ *Accipiter nisus* (Linnaeus) (32):31-37

チゴハヤブサ *Falco subbuteo* Linnaeus (30):17-24

チョウゲンボウ *Falco tinnunculus* Linnaeus (31):1-8, (32):31-37

ヒクイナ *Porzana fusca* (Linnaeus) (20):1-13, (30):17-24

イソシギ *Actitis hypoleucos* (Linnaeus) (30):17-24

ヤマシギ *Scolopax rusticola* Linnaeus (30):17-24

コアジサシ *Sterna albifrons* Pallas (20):1-13

アオバト *Sphenurus sieboldii* (Temminck) (20):1-13, (21):11-21, (31):1-8

カッコウ *Cuculus canorus* Linnaeus (30):17-24

ツツドリ *Cuculus saturatus* Blyth (20):1-13, (26):23-27, (31):1-8

ホトトギス *Cuculus poliocephalus* Latham (20):1-13, (30):17-24, (32):31-37

ホオジロエボシドリ *Tauraco leucotis* (Rüppell) (20):1-13

オオコノハズク *Otus lempiji* (Horsfield) (31):1-8

アオバズク *Ninox scutulata* (Raffles) (20):1-13, (31):1-8

- ヒメアマツバメ *Apus affinis* (Gray) (30):17-24, (31):1-8, (32):31-37
 アマツバメ *Apus pacificus* (Latham) (30):17-24
 カワセミ *Alcedo atthis* (Linnaeus) (20):1-13
 アカゲラ *Dendrocopos major* (Linnaeus) (20):1-13, (21):11-21, (32):31-37
 コゲラ *Dendrocopos kizuki* (Temminck) (18):41-44, (20):1-13, (21):11-21, (22):1-6
 ビンズイ *Anthus hodgsoni* Richmond (30):17-24
 サンショウクイ *Pericrocotus divaricatus* (Raffles) (30):17-24, (31):1-8
 キレンジャク *Bombycilla garrulus* (Linnaeus) (21):11-21
 ヒレンジャク *Bombycilla japonica* (Siebold) (20):1-13
 ルリビタキ *Tarsiger cyanurus* (Pallas) (32):31-37
 トラツグミ *Zoothera dauma* (Latham) (30):17-24, (32):31-37
 クロツグミ *Turdus cardis* Temminck (31):1-8
 マミチャジナイ *Turdus obscurus* Gmelin (32):31-37
 ヤブサメ *Urosphena squameiceps* (Swinhoe) (31):1-8
 コヨシキリ *Acrocephalus bistrigiceps* Swinhoe (32):31-37
 オオヨシキリ *Acrocephalus arundinaceus* (Linnaeus) (32):31-37
 メボソムシクイ *Phylloscopus borealis* (Blasius) (31):1-8, (32):31-37
 エゾムシクイ *Phylloscopus borealoides* Portenko (32):31-37
 センダイムシクイ *Phylloscopus coronatus* (Temminck et Schlegel) (31):1-8, (32):31-37
 マミジロキビタキ *Ficedula zanthopygia* (Hay) (31):1-8
 キビタキ *Ficedula narcissina* (Temminck) (31):1-8, (32):31-37
 ムギマキ *Ficedula mugimaki* (Temminck) (20):1-13, (31):1-8
 オオルリ *Cyanoptila cyanomelana* (Temminck) (31):1-8, (32):31-37
 サメビタキ *Muscicapa sibirica* Gmelin (31):1-8, (32):31-37
 エゾビタキ *Muscicapa griseisticta* (Swinhoe) (30):17-24
 コサメビタキ *Muscicapa dauurica* Pallas (32):31-37
 サンコウチョウ *Terpsiphone atrocaudata* (Eyton) (31):1-8
 キバラガラ *Parus venustulus* Swinhoe (20):1-13
 ゴジュウカラ *Sitta europaea* Linnaeus (20):1-13
 アトリ *Fringilla montifringilla* Linnaeus (32):31-37
 マヒワ *Carduelis spinus* (Linnaeus) (20):1-13
 ベニマシコ *Uragus sibiricus* (Pallas) (30):17-24 (31):1-8, (32):31-37
 ウソ *Pyrrhula pyrrhula* (Linnaeus) (30):17-24

哺乳類

- ? ホンドアカネズミ *Apodemus speciosus speciosus* Temminck (37):9-16
 タヌキ *Nyctereutes procyonoides* (Gray) (38):1-18
 ? ハクビシン *Paguma larvata* (Hamilton-Smith)* (40):47-57